



車内の金城学院大学

79限目

「NGO/NPO論」

10/24(土)
オープンキャンパス開催!

「親を悩ませる37.5℃の壁？」

〔病児保育〕

子どもを保育所に預けて働く親が増える中、いま「病児保育」が大きな問題になっています。実は多くの保育所では子どもの熱が37.5℃を超えると預けることができません。すると、親は看病のために仕事を休む必要があり、大変な無理をしながら働いている人もいます。こうした問題を解決しようとする動きが、NPO法人などにより始まりつつあります。それは、子育て経験のある女性たちが研修を受け、家庭に訪問して子どもを看病する「自宅訪問型病児保育」というもの。当然利用料は必要ですが、近くに頼れる親類等がない家庭の大きな助けになっているのです。様々なかたちの福祉を必要とする人が増え続ける中、行政だけではなく、採算を確保しながら持続可能な福祉サービスを提供できる企業や団体と共に問題解決を目指すことは、今後さらに重要になるのです。

社会を見つめ、様々な視点から課題を解決する。それが人間科学部 コミュニティ福祉学科。

強く、優しく。



金城学院大学